

### 3 都市機能を支える交通体系の整備

#### (1) 新幹線の大規模改修工事に係る準備金制度の創設（法人税）

##### 内 容

大量高速輸送サービスの安定的維持のため、新幹線の老朽化に備え、「新幹線鉄道大規模改修準備金制度」を創設する。

新幹線鉄道：大都市圏や中核都市を結ぶ我が国の中核的な幹線交通機関  
老朽化（東海道新幹線は開業以来37年）

新幹線施設の大規模改修（列車の運行は継続）

膨大な費用

改修時に運賃・料金を大幅値上げすることは将来の利用者に過大な負担

準備金制度を創設し、大規模改修工事に要する財源を内部に留保

【法人税：準備金として積み立てた金額を損金算入】

利用者負担の平準化



(工事開始前)

積立  
15年

新幹線鉄道大規模改修準備金

(積立限度額 5,000億円)

(工事開始後)

取崩  
10年

大規模改修工事費に充当

大規模改修工事の内容

- ・ 橋梁の取替
- ・ 軟弱地盤の路盤強化 等

損金算入による税の繰延

益金算入による税の支払い